

～企業で働く女性（30代独身）のワークライフについての意識・実態アンケート～
大半が「結婚・出産しても働きたい」
30代ソロ女のタイプ別・仕事のモチベーション

リビング新聞グループのシンクタンクである株式会社リビングくらしHOW研究所（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長 中村 史朗）では、主に大都市圏の企業で働く女性（30代独身）を対象に「ワークライフについての意識・実態アンケート」を実施。「働き方改革」「女性活躍推進」が進められ、「人生100年時代」と言われる中、ワークライフについての意識や実態を調査。結婚・出産意向や仕事の意欲・向上心などの項目を使ってクラスター分析したところ、5つのクラスターが出現しました。

リビングくらしHOW研究所 ウェブサイト <https://www.kurashihow.co.jp/>

結婚・出産意向

結婚・出産しても、ワークライフ
バランスよく働きたい

いずれはワーママ型
(構成比38.3%)

- ①収入アップ 81.4%
- ②できるだけストレスなく 72.9%
- ③自分の成長 52.5%



<タイプ別>
仕事をする上で目指していること

※全17項目中の上位3つ

独立して、好きなことを
仕事に、自分のペース
で家庭と両立したい

フリーに私らしく働きたい型
(構成比9.1%)

- ①独立したい 100%
- ②できるだけストレスなく 64.3%
- ③自分の成長 64.3%



仕事はほどほどに。
結婚・出産を機に
会社を辞めたい

できれば専業主婦型
(構成比9.7%)

- ①できるだけストレスなく 80.0%
- ②なるべく定時で終わらせたい 73.3%
- ③収入アップ 66.7%



仕事とプライベートは別。
結婚は機会があれば…
おひとり様もあかな

仕事もライフもマイペース型
(構成比26.0%)

- ①収入アップ 77.5%
- ②できるだけストレスなく 62.5%
- ③自分の成長 45.0%



仕事は人生を充実させる大
切な要素。成長したい！

仕事もライフもアクティブ型
(構成比16.9%)

- ①自分の成長 100%
- ②収入アップ 96.2%
- ③仕事の質アップ 92.3%



仕事の意欲・向上心

■5タイプ中、4タイプが働きたいが、モチベーションは違う

企業で働く30代ソロ女を、上記の5タイプに分けたところ、結婚・出産を機に仕事を辞めたいと答えた人がいるのは、「できれば専業主婦型」のみ。それ以外（全体の約9割）は、結婚・出産したとしても働きたいと考えています。

特に「いずれはワーママ型」「仕事もライフもアクティブ型」「仕事もライフもマイペース型」は、今の会社で働きたい人が多数。昇進を積極的に目指す人は少ないものの、「機会があれば」と思っている人は4～6割。また、仕事に求めているものも、タイプにより違いが見られます。そんなイマドキの30代女性の仕事観を把握することが、女性活躍推進のヒントにつながりそうです。

■結婚・出産に積極的で、無理なく働きたい「いずれはワーママ型」 仕事のツボは、ワークライフバランス・上司や同僚との円滑なコミュニケーション



全体の
38.3%

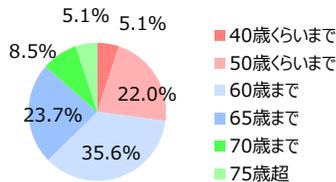
平均年齢 33.9歳
正社員(一般職)が約6割

結婚・出産に積極的で、今の会社でワーママになることを想定しているタイプ。仕事で目指すものについては、「できるだけストレスなく」「なるべく定時で終わる」「社内での人間関係をつくる」という項目のポイントが比較的高く、職場環境を重視。キャリアアップは無理なくできれば、モチベーションのカギは、「ワークライフバランス」「上司や同僚との円滑なコミュニケーション」にあります。

ポイントが高い項目

- 今の会社で働きたい 76.3%
- キャリアアップは無理のない範囲でできれば 55.9%
- 積極的に結婚したい 93.2%
- 将来、子どもを授かりたいとも思う 62.7%
- 仕事はなるべく定時で終わらせたい 49.2%
- 社内での人間関係をつくる 42.4%

収入を得る仕事をどれくらい続けたいか



仕事へのスタンスや、仕事に求めるもの

- 仕事は定時の範囲で、アフター5は家庭を優先したい。しかし、資格取得等には意欲的なので、無理の無い範囲内でスキルアップし成長したい。信頼されることにやりがいを感じる。(34歳)
- 後輩も増えてきているので、もっと頼られるようにはなりたと思うが、いずれ家庭を持ちたいと思っているので、今の仕事は一般事務で定常業務ではあるが、長くこのまま働いていきたい(33歳)

■しっかり働き、好きなことを楽しむ！ 結婚はやや後回し「仕事もライフもアクティブ型」 仕事のツボは、自分の成長・やりがい



全体の
16.9%

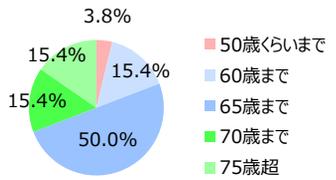
平均年齢 34.7歳
正社員(総合職)が約6割

仕事で、自分の成長を目指す人が100%。ほかに、「仕事の質アップ」「与えられた業務外のことも提案・遂行する」など、目指すことが多数。キャリアアップにも前向きです。今の会社で働きたい人が多いものの、やりがいや成長を感じられなければ、転職の可能性も…。「好きなものにかかる時間・お金は惜しまない」80.8%と、趣味などにもアクティブ。結婚は機会があればと、やや後回し。

ポイントが高い項目

- 今の会社で働きたい 65.4%
- 中間管理職以上になりたい 38.5%
- 与えられた業務外のことも提案・遂行する 80.8%
- いろいろな仕事にチャレンジして、職務の幅を広げたい 69.2%
- 職務以外でも資格取得などスキルアップしたい 69.2%
- 機会があれば結婚したい 80.8%

収入を得る仕事をどれくらい続けたいか



仕事へのスタンスや、仕事に求めるもの

- 最近女性のキャリアアップを推進する動きが社内に出てきているので、ぜひともキャリアアップ出来るように頑張りたい。しかし、仕事だけではなくプライベートも充実できるよう両立できるようにしたい(35歳)
- 与えられた業務プラスαの仕事をごなそうと、常に周りにアンテナを張っている。それによって正当な評価(給与や賞与、良好な人間関係)を感じるとやりがいとを感じる。その分、プライベートは思いっきり趣味に励み、健全な精神状態を保つよう心掛けている(35歳)

■仕事は淡々と。結婚は機会があれば「仕事もライフもマイペース型」 仕事のツボは、収入(将来への備え)・ストレス対策



全体の
26.0%

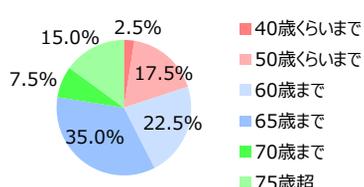
平均年齢 35.5歳
正社員(一般職)が8割弱

「職務の中で自然とスキルアップしたい」「機会があれば出世したい」と、現状維持志向が強いタイプ。仕事で目指しているものは、「収入アップ」「できるだけストレスなく」以外の項目は比較的低ポイント。「結婚は機会があれば」と、おひとり様の可能性も見据えてか、将来の経済的な不安を感じる人が多数。今の会社で働きたい人が主流ですが、大きな理由は収入の安定です。

ポイントが高い項目

- 今の会社で働きたい 65.0%
- 職務の中で自然とスキルアップしたい 47.5%
- 特にこわだわりはないが、機会があれば出世したい 67.5%
- 機会があれば結婚したい 85.0%
- 将来を考えて、お金の不安を感じる 87.5%

収入を得る仕事をどれくらい続けたいか



仕事へのスタンスや、仕事に求めるもの

- 仕事は仕事、プライベートはプライベートでしっかり分けて、どちらも自分の時間として満足させていきたい。総務という何でも屋さん業務内容のため、ストレスも多いが、やってもらって当たり前になる案件も、彼女に頼めば安心と言ってもらえるようにこなしたい(39歳)
- 基本的に定時であり、自分の体や美容のための時間に費やすようにしている(37歳)
- 仕事は収入を得るためのもの。ストレスなく働くことができればよい(38歳)

■好きなことを仕事に、結婚・出産しても両立できれば…「フリーに私らしく働きたい型」 仕事のツボは、独立にも役立つスキルやノウハウ、社会貢献



全体の
9.1%

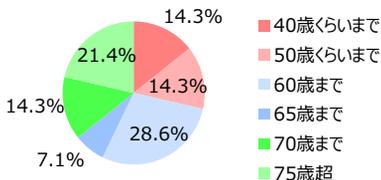
仕事をする上で「独立」を目指す人が100%で、キャリアアップに努力中の人が多数。結婚・出産に前向きで、好きなものに注力する傾向なので、好きな仕事で独立し、家庭と両立しやすい働き方を考えている人が多いグループ。現在の会社で長く働く意向は低いものの、仕事に対しては、「自分の成長」を目指して意欲的。「社会貢献」を意識している人が多いのも特徴です。

平均年齢 34.6歳
嘱託・契約社員、派遣社員が約4割、正社員(総合職)が3割超

ポイントが高い項目

- キャリアアップのため、現在努力中 50.0%
- 職務以外でも資格取得などスキルアップしたい 85.7%
- 仕事で「社会貢献」を目指す 50.0%
- 積極的に結婚したい 64.3%
- 将来、子どもを授かりたいとも思う 64.3%
- 好きなものにかかる時間・お金は惜しまない 92.9%

収入を得る仕事をどれくらい続けたいか



仕事へのスタンスや、仕事に求めるもの

- 現在の仕事とは全く違った分野のスキルを身につけているところ。将来的にはそのスキルを活かして独立し、自由な時間と自由なお金を手に入れたいと思っています (33歳)
- 今の業務で専門性を身につけ組織へ貢献すると共に、社内外の環境に合わせた新しいスキルや知識も学び、長い人生の中でいくつかのキャリア、職種、雇用形態などを経験したいと思っています (38歳)

■結婚・出産を機に仕事を辞めたい「できれば専業主婦型」 仕事のツボは、上司や周囲の評価・サポート的立場で役立つこと



全体の
9.7%

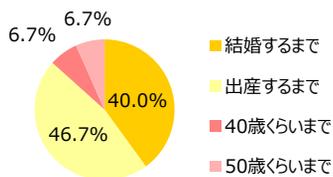
結婚・出産を機に仕事を辞めたい人がほとんど。仕事では「できるだけストレスなく」「なるべく定時で終わらせる」と、職場環境を重視しています。キャリア志向は低いものの、仕事をする上で、「上司や周囲の評価」を目指す人は比較的多く、自由回答でも「上司や同僚が働きやすいように」とサポート役を意識している様子が見られました。

平均年齢 34.4歳
正社員(一般職)が約5割、嘱託・契約社員、派遣社員が約3割

ポイントが高い項目

- 仕事は結婚・出産を機に辞めたい 86.7%
- キャリアアップに関心がない 60.0%
- 出世したくない 60.0%
- 仕事で目指すのは、上司や周囲の評価 40.0%
- 仕事で目指すのは、与えられた業務を100%こなすこと 33.3%

収入を得る仕事をどれくらい続けたいか



仕事へのスタンスや、仕事に求めるもの

- 仕事は定時でしっかりと終わらせ、仕事後はもっと趣味などに力を入れたい。誰かのためになっている、支えていると思うとやりがいを感じます (30歳)
- アシスタント業務なので、自分の担当さんが気持ちよく、効率的に仕事がこなせるよう、日々のサポートを怠らないように注意・気を配っています。なので担当さんや上司に頼りにされると役に立てる実感がしてやりがいを感じます (37歳)

【調査概要】 期間：2018.1.31～2.4 / サンケイリビング新聞社公式サイト「シティリビングWeb」でのアンケート / 有効回答数：200 (各タイプn=40としてウエイトバック集計)
【調査対象】 全国のフルタイムワークの女性 (30代独身)

リビングくらしHOW研究所では、このほかにも「ワーキングマザー」「アラフォー・アラフィフ主婦」など、働く女性に関する調査を実施、下記サイトで公開しています。これらの働く女性への知見を、リビング新聞グループの多様な事業活動に生かして参ります。

詳細レポートはリビングくらしHOW研究所サイトで公開中 <https://www.kurashihow.co.jp/markets/13564/>
日々、Facebookで女性とくらしのミニデータを更新中 <https://www.facebook.com/kurashiHOW/>

■本リリースに関するお問い合わせ 株式会社リビングくらしHOW研究所 担当：島本
TEL: 03-5216-9420 FAX: 03-5216-9430 E-mail: info@kurashihow.co.jp